

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

2. 癌 (癌の術後、抗癌剤の不特定な副作用)

文献

永嶋裕司, 田中宣威, 古川清憲, ほか. 大腸癌術後腸管麻痺に対する大建中湯 (TJ-100) の効果. *Progress in Medicine* 1998; 18: 903-5. [MOL](#), [MOL-Lib](#)

1. 目的

大腸癌術後腸管麻痺に対する大建中湯の有効性を評価

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (RCT)

3. セッティング

日本医大病院 1 施設

4. 参加者

直腸癌低位前方切除術を行った 18 名 75 歳以上、開腹歴あるもの、米国麻酔学会分類で class II 以上の合併症あるものは除外

5. 介入

Arm 1: ツムラ大建中湯エキス顆粒 7.5g/日を微温湯 20cc に溶解して胃管より注入 (胃管抜去後は経口投与)、8 名

Arm 2: 非投与、10 名

6. 主なアウトカム評価項目

排ガス、排便までの時間、X 線不透過マーカーを用いた transit time study (上部消化管通過時間、大腸通過時間、全腸通過時間)

7. 主な結果

排ガス、排便までの時間、上部消化管通過時間、大腸通過時間、全腸通過時間のうち、排ガスまでの時間、上部消化管通過時間と全腸通過時間は Arm 1 が Arm 2 に対して短く、このうち上部消化管通過時間については有意差を認めた。

8. 結論

大建中湯は大腸癌術後の腸管通過時間を短縮させ、腸管麻痺の改善に有用であると考えられる。

9. 漢方的考察

なし

10. 論文中の安全性評価

記載なし

11. Abstractor のコメント

本論文は、大腸癌術後腸管麻痺に対する、大建中湯の効果を評価した報告である。大建中湯 (漢方薬) の、X 線不透過マーカーを用いた transit time study の報告は少なく、その点は評価できる。今後は症例数を増やした検討が望まれる。

12. Abstractor and date

及川哲郎 2008.9.19, 2010.6.1